

ご挨拶

第十九世住職

わたなべりゅうこう
渡邊隆厚



謹啓 寒冷の候、今年もいよいよ残りわずかとなりましたが、ご尊家の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、不動院は高野山真言宗の寺院です。真言宗はお大師さま(弘法大師・空海)が宗祖になります。

では、真言宗の『真言』とはどんな意味があるのでしょうか？

真言とは「真実の言葉」を意味する古代インドの言語サンスクリット語の「マントラ」の訳語で、仏様の真実の言葉・秘密の言葉という意味があります。仏様の真実の言葉は人間の言語では表現できない、この世界の様々な事象の深い意味・隠された秘密の意味を明らかにしているといわれます。

お大師さまは、この隠された深い意味こそ真実の意味でありそれを知ることが出来る教えこそが密教であると述べられています。そういった意味で真言宗ではその名前の通り真言というものをとても大事にしております。

真言宗でよく使われる真言では「オンアボキヤベイロシャノウマカボダラマニ…」と光明真言をお唱えし、また法事や葬儀の際にも様々な真言をお唱えします。ただ真言は古代インドのサンスクリット語ですので、現在の我々では見て聞くだけでは、ちよつと意味が分からない言葉と、思ってしまうこともあるかと思いますが、『般若心経(はんにゃしんぎょう)』や我々真言宗の僧侶がお唱えする『理趣経(りしゆききょう)』等のお経は、インドから中国に渡る際に中国語に翻訳され日本に伝わっており、日本では漢字の漢訳文として広まっておりますので、漢字の意味を理解し見れば解釈出来ることもあると思います。

では、なぜ真言はサンスクリット語のまま翻訳されず広まっているのでしょうか？それは真言というのは仏様の言葉・教えが込められており、意味を文字通り解釈するのではなく、その音の響きを大事にするた

め翻訳されることはありませんでした。

私の修行時代の先生が、真言について例をあげて話してくださいました。おじいさん・おばあさんが正月やお盆に遠方から帰省してきたお孫さんの頭を「よしよし」と撫でてあげた。その「よしよし」という言葉は文字通り解釈すれば「いい子、いい子」となるが、その言葉の中には大きく変わったね・よく帰ってきたね等々の沢山の気持ちもこもっています。真言というのの意味を解釈するのではなく、その音の響きの中に仏様のたくさんのお教え・気持ちというのがこもっていると感じながらお唱えしなさい。と話してくださいました。

また、お大師さまも真言について「真言は不思議なり、観誦すれば無明を除く」と述べられております。これは真言には不思議な力があり、一心に唱えれば、不安や苦悩を取り除く力がある。とおっしゃっております。

皆様には仏壇やお墓にお手を合わすとき、お寺へのお参り、法事など

で真言をお唱えする

ときには、その音の響

きの中にたくさん

の仏様の言葉・教え・気

持ちが込められてお

り、お力があるもの

の思い感じながらお唱

え頂ければ幸いです。

これからも寒い日が

続きますがどうかご

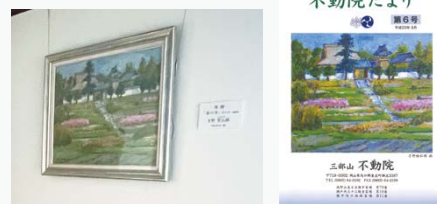
自愛のほどお祈り申

しあげます。

合掌

ご寄贈いただきました

今年1月にご逝去されました才野皓弘様(里庄町才の脇)の遺作の油彩画「春の寺」をご家族様からご寄贈いただきました。不動院だより第6号の表紙に載っています。才野皓弘様には永年不動院の世話人様として大変お世話になり感謝申し上げます。本堂廊下に展示させていただきましたのでどうぞご覧ください。



法話の様子 令和7年10月4日(土)

愛知県東照寺住職 小野聖護僧正様による「お大師様に親しむ」という演題で心温まる素晴らしいご法話を賜りました。

法話の後、エヴァホール様による「なんでも相談会」を開催し好評でした。



瀬戸内三十三観音霊場巡拝の様子 令和7年11月13日(木) 不動院奉讃会

お天気に恵まれ、高梁、成羽、美星、井原、福山の7ヶ寺を楽ししく巡拝いたしました。3巡目の第4回です。



成羽 龍泉寺



福山 福盛時



奉讃会 会員募集!

いっしょに 楽しく巡拝 しましょう



不動院合宿の様子

8月24日に里庄町の小学生が不動院で1泊2日の合宿を行いました。元気いっぱい楽しい合宿でした。



つばきコーラスメンバー募集

月1回、不動院で楽しく歌いましょう♪

- 先生 定光富美恵先生
- 対象 一人で参加できるお子さん(里庄町内、近隣)
- 日時 月1回 土曜日 14時～15時半
- 費用 無料 つばきコーラスYouTube▲



11月3日 里庄町芸能祭にて 出演依頼お待ちしております♪



菊花展



コンサート会場



定光先生の歌

今田学様



つばきコーラス



飛び入り外国人

安原宗玲先生

今年で11回目の平野忠夫様による素晴らしい菊花展を開催いたしました。11月8日は今田学様によるサックスコンサートや地元の子どもたちによるつばきコーラスの歌がありました。定光富美恵先生によるソロや、外国人の飛び入りの歌もあり大変盛り上がりしました。安原宗玲先生によるお茶席もあり美しい菊の花を眺めながら優雅な秋のひとときを過ごすことができました。



お茶席

第十一回 菊花展の様子

令和7年 11月8日(土)



平野 忠夫様 昭和23年生 笠岡市富岡